

第2回

埼玉県サーキュラーエコノミー
スタートアップ
ビジネスプランコンテスト

令和7年度

CSUP

SAITAMA CIRCULAR ECONOMY
STARTUP BUSINESS PLAN CONTEST

FINAL PITCH

ファイナルピッチ

2025.11.11 (火)

会場：渋谷MIX

主催：埼玉県

THEME

テーマ

「埼玉県内で展開するサーキュラーエコノミーに資するビジネスプラン」

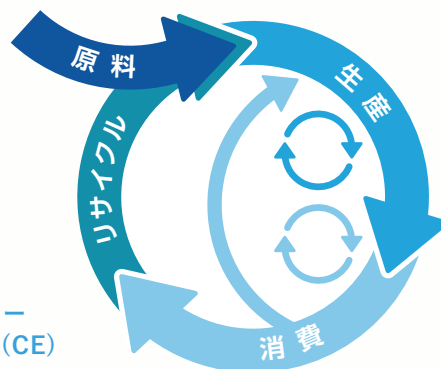
ABOUT CSUP

シーサップとは

CSUP(シーサップ)は、埼玉県が主催する
サーキュラーエコノミーに特化したビジネスプランコンテストです。
全国のスタートアップ企業や社内ベンチャー等を対象に、
埼玉県内で展開する先進的なビジネスプランを募ります。
受賞企業には県内での事業展開を支援します。

サーキュラーエコノミーは生産活動や消費活動などのあらゆる段階で
資源の効率的・循環的な利用を図る経済活動を指します。

サーキュラー
エコノミー(CE)



JUDGING

審査について

スケジュール

ファイナルピッチでは、
書類選考による一次審査を通過した8者のファイナリストがプレゼンテーション審査に挑みます。

ファイナリスト8者

2025. 8.1(金)～9.19(金)

エントリー期間

2025. 10. 中旬

一次審査(書類審査)

2025. 11.11(火)

ファイナルピッチ・受賞者決定

審査の視点

有効性	新規性・先進性	具体性・実現可能性	発信性	波及性	継続性・発展性
-----	---------	-----------	-----	-----	---------

審査員

下記5名の審査員の他、埼玉県職員1名が加わり審査いたします。

審査員長



吉高 まり 氏

一般社団法人
パッチェデザイン
代表理事



小中 洋輔 氏

三井住友信託銀行株式会社
TBFチーム シニアマネージャー
CE・NP1号ファンド
エグゼクティブアドバイザー



斉藤 麻子 氏

株式会社ドラマティック
代表



酒井 里奈 氏

株式会社
ファームステーション
代表取締役



那須 清和 氏

サークルデザイン株式会社
代表取締役

FINALIST

ファイナリスト

FINALIST

01



空き家を活用した アフォーダブル賃貸住宅事業

株式会社ヤモリ
代表取締役 藤澤 正太郎

埼玉県内で賃貸需要が見込める空き家を選定して再生し、長期で賃貸物件として維持管理していく事業。空き家を活用することで工事費を抑え、低廉な賃料で質の高い賃貸住宅を家族世帯向けに提供する。

FINALIST

02



過熱蒸煎機を用いた かくれフードロスの削減及び アップサイクルフード市場の創出

ASTRA FOOD PLAN株式会社
代表取締役 加納 千裕

わずか10秒で食品を乾燥・殺菌する装置「過熱蒸煎機」を開発。食品工場で発生する食品残さや、規格外品などの未利用農作物等を風味を豊かな食品パウダー「ぐるりこ®」にアップサイクルし、「かくれフードロス」解決に取り組む。

FINALIST

03



醤油粕アップサイクル燻製材 meets 彩香の燻醤 がっこいぶりの生ふりかけ ~漬物ロスゼロ化を目指して~

Smoke-i-freet
代表 辻 健太郎

木材入手リスクに着目し、廃棄醤油粕で燻製材を開発。今回は木材を凌ぐ性能を証明し、新たな可能性ロングライフを発見。彩色不良・賞味期限で廃棄される漬物に醤油粕燻製で新たな価値を！ダブルサーキュラーエコノミーでCSUPにカムバック!!

FINALIST

04



スマートゴミ箱からはじまる “街の資源循環ステーション”

株式会社フォーステック
代表取締役社長 竹村 陽平

SmaGO導入を起点に、街ゴミを適切に管理しながら資源循環を促進する取り組みです。“地域のハブ”となる大学キャンパスでの実証プロジェクトから始め、学生・地域住民・自治体・地域企業等を巻き込みながら共創ムーブメントを拡げていきます。

FINALIST

05



『エシカルリノベーションシティ 埼玉』の実現ー 建築資材ロス 削減と資源循環文化の創造ー

HUB&STOCK株式会社
代表取締役社長 豊田 訓平

「建築資材ロス」となる余剰建材を買い取り、検品・保管・販売まで一貫対応。埼玉県から年間100トン超を再流通させ、廃棄を価値へ転換。SNS発信と専門人材販売を融合し、環境配慮と経済性を両立する“エシカルリノベーション文化”を創出。

FINALIST

06



運ばず、燃やさず、資源化する 『JOYCLE BOX』

株式会社JOYCLE
代表取締役社長 CEO 小柳 裕太郎

人口減少により焼却炉・ドライバー不足が進み、ごみを運ばず燃やせず運ぶコストも上昇し続けています。ごみをデータ可視化しつつ「運ばず、燃やさず、資源化」する分散型IoTインフラ「JOYCLE BOX」で資源と喜びが循環する社会を創造します。

FINALIST

07



廃棄プラスチックの バイオリサイクルによる サーキュラーエコノミーの実現

株式会社Enzyme Labo
代表取締役 濱松 一弘

微生物・酵素を活用し、県内工場で発生する廃棄プラスチックを工場内で有価物に再資源化します。サーキュラーエコノミーを実現する過程で、廃棄物による環境負荷を低減し、輸送に伴う費用やCO2も削減しながら収入を得るプランです。

FINALIST

08



.Garbon

株式会社Gab
代表取締役CEO 山内 萌斗

独自の炭化技術を使い、プラスチックや衣服、食料残渣など、従来は焼却されていた有機系廃棄物を炭の粉末へと変換。人工皮革をはじめとする多様な“選べる素材(再資源)”へと生まれ変わらせる新循環ソリューション「.Garbon(ガーボン)」

TODAY'S PROGRAM

本日のプログラム

13:00 - 15:35

ファイナルピッチ

15:45 - 16:30

パネルディスカッション

16:40 - 17:10

表彰式

17:10 - 18:30

交流会

PRESENTER

プレゼンター

埼玉県知事

大野 元裕



AWARDS

表彰

最優秀賞

賞金 **100万円**

優秀賞(2者)

賞金 **50万円**

特別賞

賞金 **30万円**

副賞



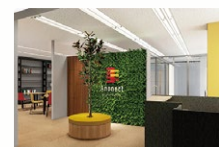
コエドテラス無償利用権

埼玉りそな銀行



M's SQUAREでの
企業紹介(紹介動画放映)

武蔵野銀行



創業支援拠点Anonect
インキュベーション施設 無償利用権

埼玉県信用金庫



「かわしん景況レポート」への
受賞者紹介記事の掲載

川口信用金庫



「あおしん景況レポート」への
受賞者紹介記事の掲載

青木信用金庫



「はんしん景況レポート」への
受賞者紹介記事の掲載

飯能信用金庫

SPONSOR

共催・協賛・後援

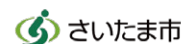
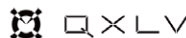
共催



協賛



後援



お問い合わせ

第2回CSUP事務局(株式会社角川アスキー総合研究所)
(平日10:00~17:00/土日・祝日・年末年始12/27~1/5は休業)
E-MAIL: csup-saitama@lab-kadokawa.com TEL: 050-3784-6257

第2回CSUPの詳細は
こちらからご確認ください。

